

※ 下分図に続く

# 下田市 津波ハザードマップ (稲生沢地区)

### 津波ハザードマップの活用方法

- ・一時的な避難場所（高台）の標高を調べましょう。
- ・地域の避難所の場所と標高を調べましょう。
- ・高台から避難所への経路を調べましょう。
- ・地域の避難訓練などで活用しましょう。
- ・浸水地域、避難場所、標高等を確認し、地域の防災マップを作成しましょう。

津波の時に避難する高台は・・・

避難する高台を記入しましょう。

津波注意報の解除など、津波の収束を確認できたら

↓

地域又は付近の「避難場所」へ移動する。

家族が集まる地域の「避難場所」は・・・

避難場所を記入しましょう。

こちらに記入し、ご家庭内での避難先の確認や、別々に避難した時の合流場所を共有するために活用しましょう。

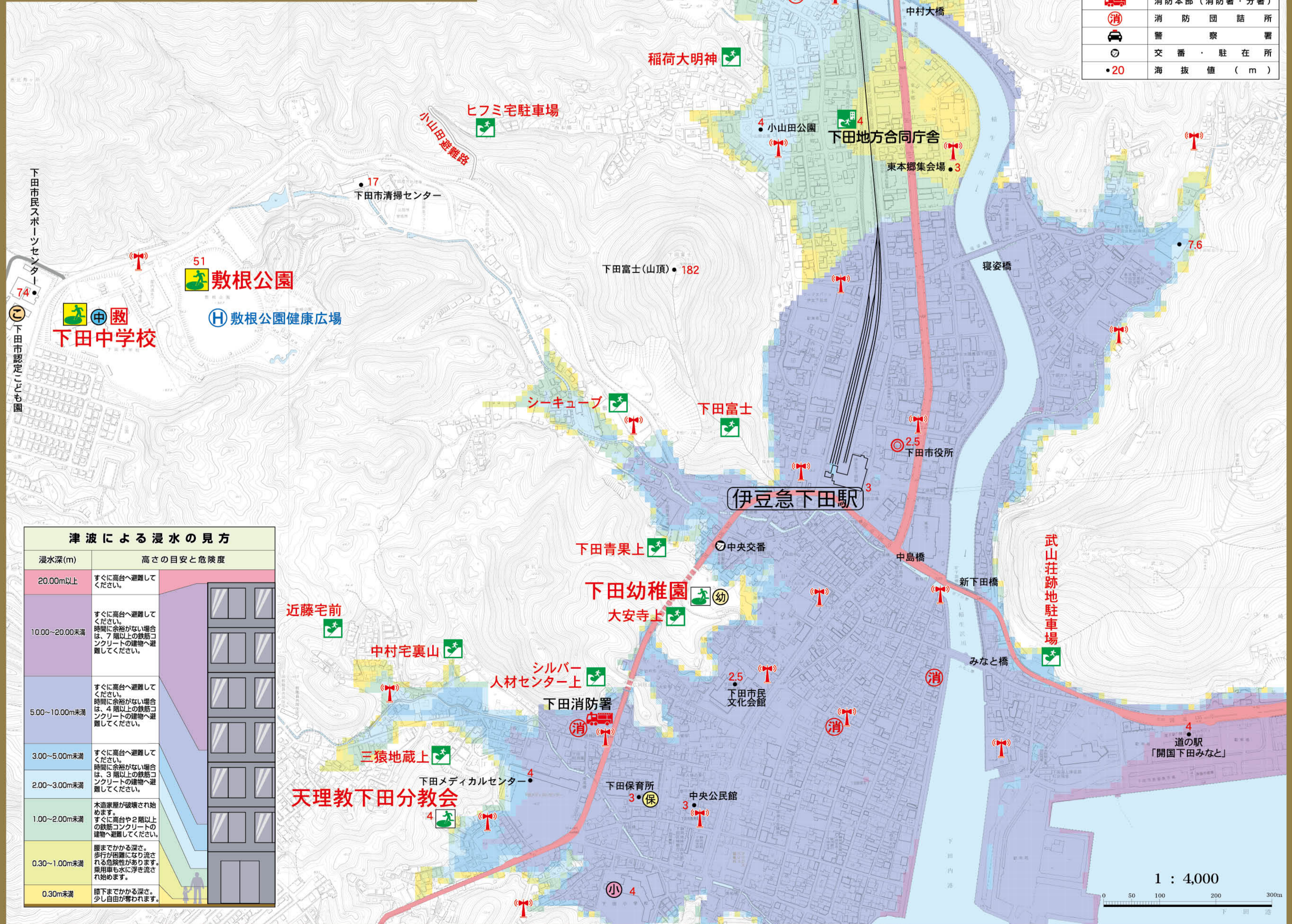
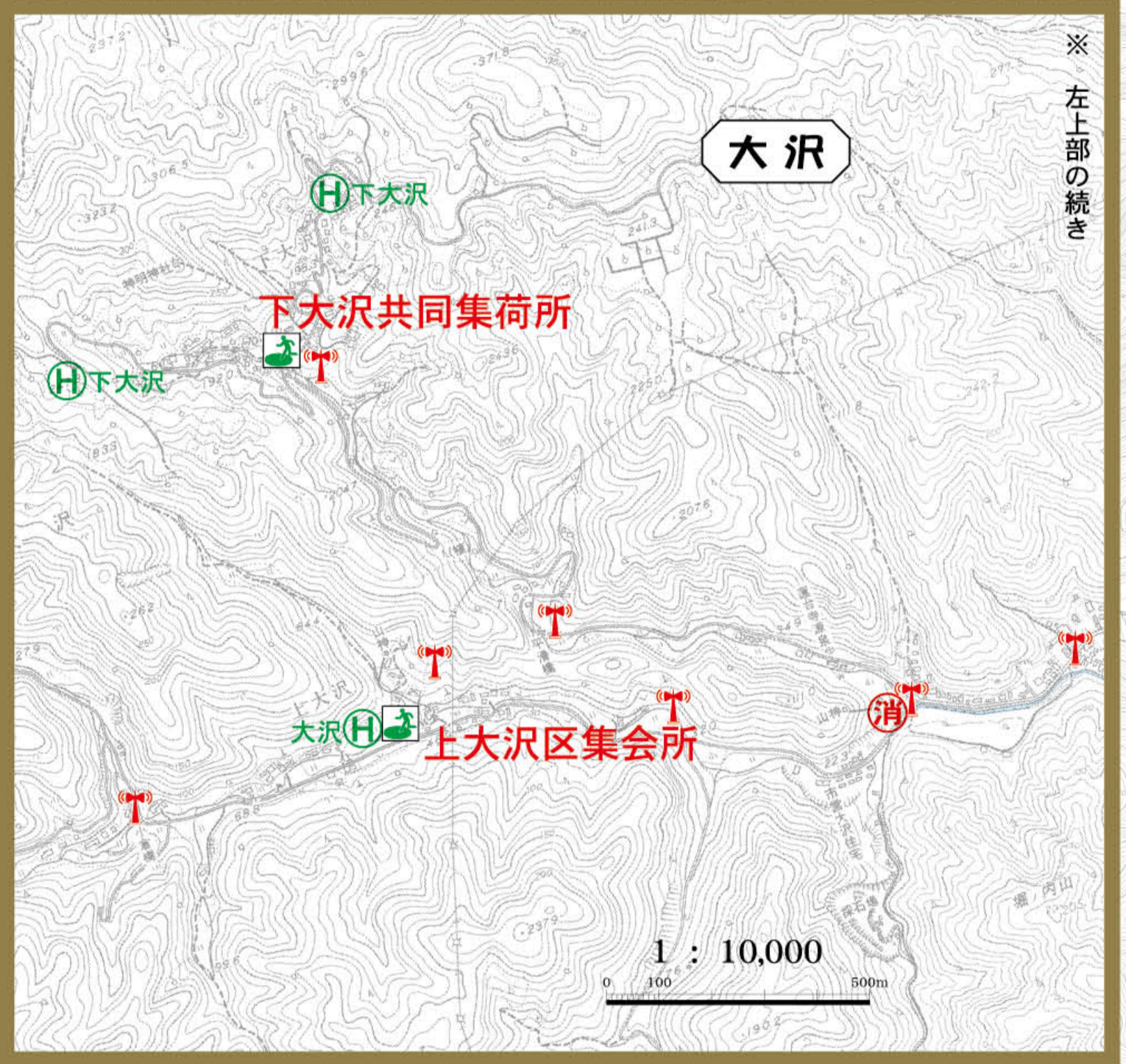
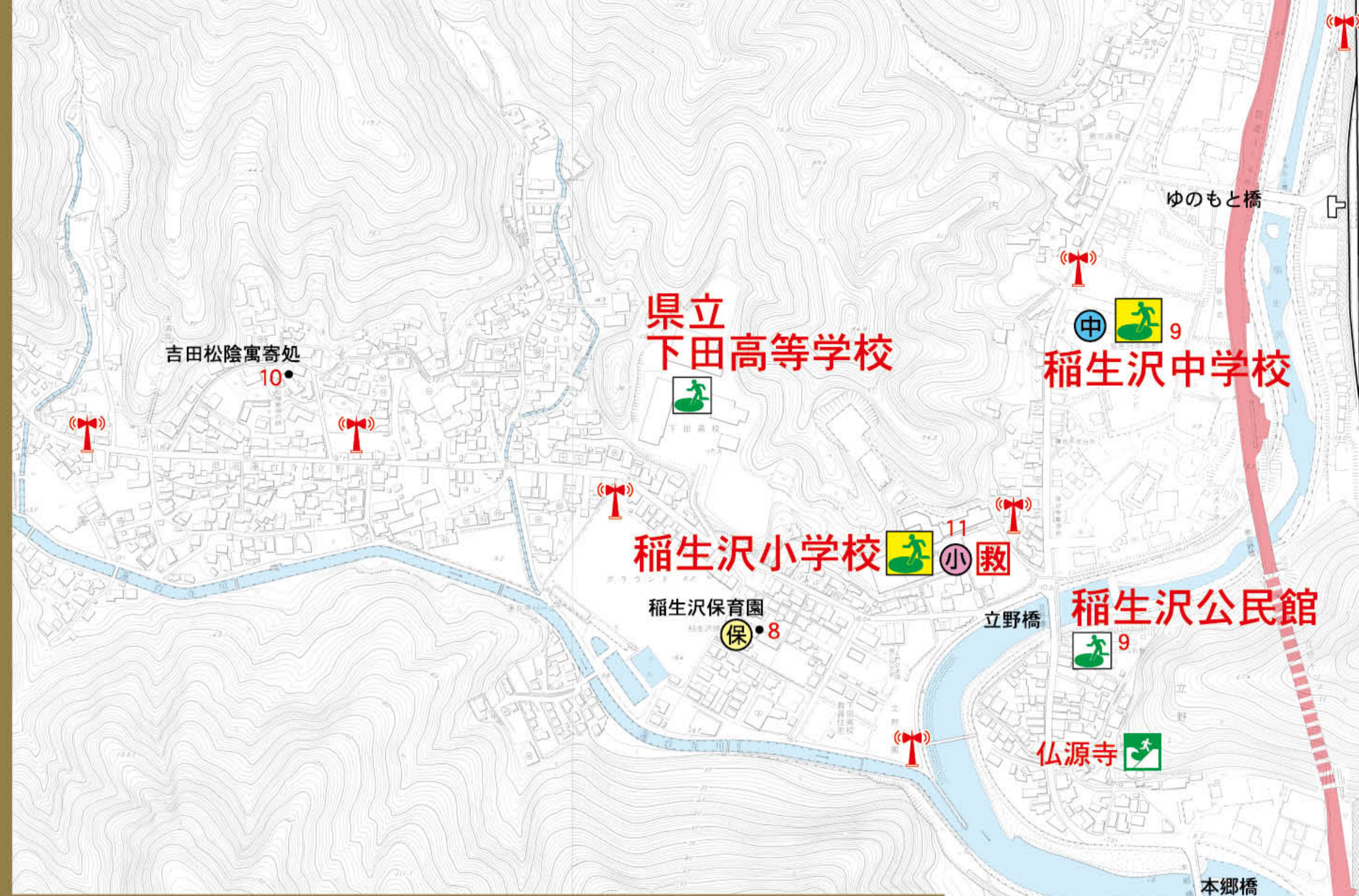
### 指定避難場所一覧表

地区	避難所	所在地	電話
稲生沢	稲生沢中学校	河内101-1	22-0134
	稲生沢小学校	立野6-1	22-0424
	立正佼正会	東中9-8	22-1172
	中村東公園	東中14	
	竹麻神社	高馬10-13	
	稲生沢公民館	立野191	22-0519
	県立下田高等学校	蓮台寺152	22-3164
	下大沢共同集荷所	大沢625	23-6676
	上大沢区集会所	大沢125	27-1539
	諏訪神社	河内850	
旧下田	下田中学校	敷根765-1	22-3443
	敷根公園	敷根757	23-6333
	下田幼稚園	1丁目17-2	22-0363
	天理教下田分教会	6丁目6-16	22-1754

※ 黄色は広域避難場所

### 凡例

	広域避難場所・避難所
	一次避難地
	津波避難ビル
	救護所
	行政無線屋外スピーカー
	防災ヘリポート
	小学校
	中学校
	幼稚園
	保育園
	こども園
	市役所
	消防本部（消防署・分署）
	消防団詰所
	警察署
	交番・駐在所
	●20 海拔値（m）



### 津波による浸水の見方

浸水深(m)	高さの目安と危険度
20.00m以上	すぐに高台へ避難してください。
10.00~20.00m未満	すぐに高台へ避難してください。時間に余裕がない場合は、4階以上の鉄筋コンクリートの建物へ避難してください。
5.00~10.00m未満	すぐに高台へ避難してください。時間に余裕がない場合は、3階以上の鉄筋コンクリートの建物へ避難してください。
3.00~5.00m未満	すぐに高台へ避難してください。時間に余裕がない場合は、3階以上の鉄筋コンクリートの建物へ避難してください。
2.00~3.00m未満	木造家屋が破壊され始めます。高台や2階以上の鉄筋コンクリートの建物へ避難してください。
1.00~2.00m未満	腰までかかる浸水。歩行が困難になり流される危険性があります。車道も水に浮き高さが始めます。
0.30~1.00m未満	膝までかかる浸水。歩行が困難になり流される危険性があります。車道も水に浮き高さが始めます。
0.30m未満	膝下までかかる浸水。少し自由が奪われます。

1 : 4,000